

1 令和6年第1回越知町議会定例会 会議録

令和6年3月1日 越知町議会（定例会）を越知町役場議場に招集された。

1. 開議日 令和6年3月1日（金） 開議第1日

2. 出席議員（9人）

2番 上岡千世子 3番 箭野 久美 4番 森下 安志 5番 小田 範博
6番 市原 静子 7番 高橋 丈一 8番 武智 龍 9番 岡林 学 10番 山橋 正男

3. 欠席議員（1名）

1番 小田 壮一

4. 事務局職員出席者

事務局長 田村 幸三 書記 岩佐 由香

5. 説明のため出席した者

町長	小田 保行	副町長	國貞 誠志	教育長	織田 誠	教育次長	大原 範朗
総務課長	井上 昌治	会計管理者	金堂 博明	住民課長	小松 大幸	環境水道課長	箭野 敬祐
税務課長	金堂 博明	建設課長	岡田 孝司	産業課長	武智 久幸	企画課長	國貞 満
危機管理課長	片岡 宏文	保健福祉課長	西森 政利				

6. 議事日程

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 諸般の報告・行政報告

第 4 委員会報告

総務教育常任委員会の所管事務調査報告

産業建設常任委員会の所管事務調査報告

第 5 承認第 1 号 専決処分（第 1 号）の報告承認について（令和 5 年度越知町一般会計補正予算）

第 6 承認第 2 号 専決処分（第 2 号）の報告承認について（越知町手数料条例の一部改正）

第 7 承認第 3 号 専決処分（第 3 号）の報告承認について（令和 5 年度越知町一般会計補正予算）

第 8 議案第 1 号 町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部を改正する条例について

第 9 議案第 2 号 越知町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

第 10 議案第 3 号 越知町立幼保連携型認定こども園設置に伴う関係条例の整備に関する条例について

第 11 議案第 4 号 越知町一時預かり事業に関する条例の制定について

第 12 議案第 5 号 越知町子育て支援センター条例の制定について

第 13 議案第 6 号 校医等の報酬に関する条例の一部を改正する条例について

第 14 議案第 7 号 越知町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

第 15 議案第 8 号 越知町介護保険条例の一部を改正する条例について

第 16 議案第 9 号 越知町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

第 17 議案第 10 号 令和 5 年度越知町一般会計補正予算について

第 18 議案第 11 号 令和 5 年度越知町国民健康保険事業特別会計補正予算について

- 第 1 9 議案第 1 2 号 令和 5 年度越知町介護保険事業特別会計補正予算について
- 第 2 0 議案第 1 3 号 令和 5 年度越知町後期高齢者医療特別会計補正予算について
- 第 2 1 議案第 1 4 号 令和 5 年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計補正予算について
- 第 2 2 議案第 1 5 号 令和 6 年度越知町一般会計予算について
- 第 2 3 議案第 1 6 号 令和 6 年度越知町簡易水道事業会計予算について
- 第 2 4 議案第 1 7 号 令和 6 年度越知町下水道事業会計予算について
- 第 2 5 議案第 1 8 号 令和 6 年度越知町国民健康保険事業特別会計予算について
- 第 2 6 議案第 1 9 号 令和 6 年度越知町介護保険事業特別会計予算について
- 第 2 7 議案第 2 0 号 令和 6 年度越知町後期高齢者医療特別会計予算について
- 第 2 8 議案第 2 1 号 令和 6 年度越知町土地取得事業特別会計予算について
- 第 2 9 議案第 2 2 号 令和 6 年度越知町蚕糸資料館事業特別会計予算について
- 第 3 0 議案第 2 3 号 令和 6 年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計予算について
- 第 3 1 議案第 2 4 号 町道の路線認定について
- 第 3 2 議案第 2 5 号 工事請負変更契約の締結について（町道大樽線改良交付金工事）

開 会 午前 9 時 0 0 分

議 長（高 橋 丈 一 君）おはようございます。3 月定例会の応召御苦労さまです。開会に先立ち、1 月 1 日に発生した「令和 6 年能登半島地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げ、黙とうを捧げたいと思います。皆さんご起立ください。黙とう。お直りください。

次に、1 月 1 日付けで、危機管理課長に就任されました片岡宏文さんから、ごあいさつをいただきます。片岡危機管理課長お願いいたします。片岡危機管理課長（片岡 宏文 君）おはようございます。1 月 1 日付けで、危機管理課長になりました片岡宏文です。このたびは危機管理の職につきまし

たので、1月の能登半島地震も踏まえまして、来たる南海トラフ地震への備えを強化し、住民の皆さまとともに地域の防災力向上に努めてまいります。これからも御指導、御鞭撻のほどよろしく申し上げます。

議長（高橋丈一君）どうもありがとうございました。本日の出席議員は9人です。小田壮一議員より本日欠席するとの連絡が入っております。定足数に達しておりますので、ただ今から、令和6年第1回越知町議会定例会を開会し、ただちに本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

議長（高橋丈一君）日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議規則第126条の規定により、3番、箭野久美議員と8番、武智龍議員の両名を指名します。

会期の決定

議長（高橋丈一君）日程第2 会期の決定の件を議題とします。議会運営委員会の報告を求めます。委員長、岡林学議員。

9番（岡林学君）おはようございます。議会運営委員会の結果を報告いたします。

2月27日、午前9時から委員会を開き、令和6年第1回越知町議会定例会の会期日程等について、協議を行いました。その結果、本日3月1日を開会日とし、2日土曜日、3日日曜日と4日月曜日は休会といたします。なお、4日の午前9時から議案等の合同審査会を行います。5日火曜日は一般質問、6日水曜日は一般質問、議案質疑、討論・採決のほか、審議ののち閉会とする6日間の日程と決定いたしました。以上でございます。

議長（高橋丈一君）お諮りします。本定例会の会期を、議会運営委員長の報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）御異議なしと認めます。よって本定例会の会期は、本日3月1日から3月6日までの6日間と決定しました。

諸般の報告・行政報告

議長（高橋丈一君）日程第3 諸般の報告を行います。

本日までに受理した陳情書はお手元に配布のとおりであります。

1月23日に、土佐国道工事事務所と国土交通省四国地方整備局へ国道33号 整備促進期成同盟会高知県協議会冬の要望活動を行いました。

2月20日に、高知県自治会館で町村議会議長会定期総会が開かれ、令和5年7月6日付けで日高村議会議長、佐川町議会議長、越知町議会議長の連名で提出された「高知県町村議会議長会役員選出区分及びブロック構成の再編を求める要望書」についての理事会での協議結果について報告がありました。現行の「東」、「中」、「西」の3ブロックに「中央西」を加え4ブロックとし、中央西から選出する理事は1名とすることなどの規約変更と令和7年6月に開催する臨時総会からの施行とする報告がありました。

また、令和6年度の運営方針並びに一般会計予算、会費の分担を決定いたしました。

同日に、新阪急高知で、町村長・町村議会議長大会が開かれ、地方財政の充実・強化、農林水産業・地域の活力創造、南海トラフ地震対策及び防災・減災対策の推進、医療・福祉施策の充実・強化、交通基盤等インフラ整備の促進、脱炭素社会の実現に向けて決議し、参議院選挙の合区の見直しに関する特別決議、地方創生の更なる推進に向けての特別決議も行い、地元選出国會議員及び関係機関へ要望活動を行うこととしました。

2月27日に、令和6年能登半島地震災害義援金、議員一人1万円、計10万円を「越知町議会議員全員10名」として「高知県能登半島地震義援金口座」に振り込みました。日本赤十字社を通じて被災者支援に活用されます。

2月28日には、広域議会第1回定例会が開かれ、組合長の諸般の報告では、衛生センターの1月末までの搬入量は、12,936キロリットルで前年と比べ124キロリットルの増となっている。清掃センターの1月末までのごみ搬入量は、6,442トンで11トンの増となっている。ごみ搬入量のうち、スチール缶等の金属類、ダンボール等の紙類、ガラス類、ペットボトル等の資源化量が852トンで、ごみ搬入量の13%が資源として再利用され、焼却灰についても、435トンがセメント原料として再利用されている。令和4年度から受け入れを開始した、スプリング付きの大型家具等は、1月末でマットレスが131枚、ソファが295台搬入され処理を行っている。高吾苑の利用件数は1月末で580件、前年と比べ57件の減となっている。

消防署の令和5年中の出動状況については、救急出動が1,588件で前年より36件の減少、搬送人員も1,454人と前年より63人減少している。

ヘリの出動状況については、ドクターヘリが48件、防災ヘリが5件で合計53件となり、前年より1件増加している。救急出動は前年より7件少ない24件で、内訳は水難事故が6件、交通事故が4件、その他が14件となっている。火災出動は前年より3件多い11件で、火災種別は、建物火災が6件、車両火災が1件、その他火災が4件となっている。

特別養護老人ホームの1月末までの入所稼働率については、春日荘62.9%、昨年同時期比較10.9%の減、五葉荘60.7%で7.6%の減、もみじ荘78.2%で9.5%の減、あがわ荘95.3%で3.2%の増となっている。待機者数の状況は、2月14日時点で合計25名、昨年同時期と比較で8名の減となっている。養護老人ホームは、定員40名に対し1月末入所者31名で運営をしている、との報告がありました。

監査委員の月例監査報告書が提出されていますので、ご査収ください。以上で諸般の報告を終わります。

続いて町長の行政報告を許します。町長、小田保行君。

町長（小田保行君）おはようございます。議長より発言の許可を得ましたので、本日、議員の皆さまの御出席をいただき、令和6年3月議会定例会が開かれますことに感謝申し上げます。

議長より発言の許可を得ましたので、行政報告をさせていただき、議員の皆さまや町民の皆さまの御理解と御協力をお願い申し上げます。

まず、本年元旦に能登半島地震が発生しました。お亡くなりになられた皆さまに対し、心より御冥福をお祈りいたします。また、御遺族の皆さま、被災された皆さまに御見舞いを申し上げます。一日も早く復旧・復興がなされることを願っております。

能登半島地震には、改めて自然災害の恐ろしさを実感させられました。帰省された家族を含めて新年を祝う正月に発生しました。「いつ何時、どこで起こっても不思議ではない。」ということでもあります。常日頃から備えておかなければなりません。

さて、人口減少対策は、本町にとって喫緊の課題であります。高知県においては、2月定例県議会で濱田知事が、現在の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を全面的に改訂し、人口減少対策のマスタープランとなる「高知県元気な未来創造戦略」を策定することを発表されました。

現在、県は、若年人口の減少が著しく進む中山間地域を重点的に取り組むための「中山間地域再興ビジョン」を今年度中に策定し、中山間対策と若者人口の減少に真正面から取り組んでおります。市町村と共同して取り組むため「高知県人口減少対策総合交付金」を創設しました。本町も、交付金の対象事業である「若者の増加」「婚姻数の増加」「出生率の向上」「共働き共育での推進」の4つの施策の実現に向け、会計年度任用職員も含めた全職員を対象としたアイデア出しを行い、既にこれらの分類・集約作業をほぼ完了いたしました。今後は、庁内にプロジェクトチームを設置し、施策の立案、交付金の獲得に向けた作業を加速させ、この機を逃すことなく、女性を中心とした若者定住を強力に進めてまいり所存であります。

また、NHK連続テレビ小説「らんまん」の放送も終了しましたが、この余韻は残っております。そして、アニメ映画「竜とそばかすの姫」による聖地巡礼も続いています。新型コロナウイルス感染症が5類となって以降、国内外からの観光客が増加しているこの機会を逃さず、体験・滞

在型観光をさらに進めてまいります。

令和6年度は、安全・安心なまちづくり、本町の未来を左右する「防災・減災対策」、「人口減少対策」、「おちの魅力磨き上げ」を柱として町政浮揚にしっかりと取り組んでまいります。

ここからは、個別に行政報告をさせていただきます。

まず、防災行政について、ご報告いたします。去る1月1日に、能登地方を震源とし、最大震度7の能登半島地震が発生し、災害関連死も含め、240人を超える死者が出ています。この能登半島地震に対する本町の被災地支援対応状況について、御報告いたします。

まず、人的な支援ですが、高知県職員をリーダーとした職員派遣チームに加わり、1月下旬から2月下旬にかけて、建設課と危機管理課の職員2名を被災地である石川県に派遣しました。支援業務につきましては、建設課職員は輪島市での住家被害認定調査、危機管理課職員は金沢市での避難所運営に、それぞれ10日間携わっていただきました。

次に、物的な支援ですが、本町からは、日赤高知県支部を通じまして、義援金100万円を石川県に送っています。併せて、ダンボールベッド50床を提供するように準備を進めているところでございます。

なお、高橋議長からのご相談もあり、石川県で被災地支援に従事してもらいました職員から、議員の皆さまに対しましての報告会を開催するように検討しております。

さて、話は能登半島地震の被害状況に戻りますが、マスコミなどが報じるように、死因の多くは、家屋倒壊に伴う圧死や窒息死であり、震源に近い市町村の耐震化率は、住民の多くが高齢であることも要因となり、極めて低いことが分かりました。

これは、南海トラフ地震の発生が近づく本町にとっても他人事でなく、非常に厳しい現実を突きつけられました。令和6年度当初予算には、住宅耐震化に関する事業費を上程させていただいております。能登半島地震での被害を踏まえ、住民の生命を守るためには、これまで以上に住宅の耐震化が大切であると感じており、今後も広報や防災訓練などで住宅耐震化補助事業の活用を促すとともに、着実な耐震化率向上につなげていきたいと考えております。

また、南海トラフ地震のように、広範囲にわたる大規模災害が発生した場合の公的支援は、今回の能登半島地震の初動対応を見て分かるように、少なからず遅れるものであります。

住民の皆さまにおかれましては、家具の固定や日頃からの家庭内備蓄の推進や、防災訓練への参加に努めていただくとともに、ご家庭・隣近

所や地域全体で、自助・共助の意識を高めていただくようお願い申し上げます。町といたしましても啓発に努めてまいります。

次に、高知県人口減少対策総合交付金事業についてであります。この交付金は、①若者の増加、②婚姻数の増加、③出生率の向上、④共働き共育での推進に該当する事業が対象となります。人口割、均等割等により全市町村に配分される基本配分型と、県の掲げる目標の達成につながる取り組みに加算する連携加算型、いわゆる手挙げ型の2通りがあります。

本町では、先ほど申し上げましたが、連携加算型の交付金獲得に向けて、各課で地域おこし協力隊を含む会計年度任用職員まで、ほぼ職員全員でブレインストーミング、アイデア出しを行いました。現段階では、実現の可否にかかわらずアイデアを出してもらい、予想を上回る量のアイデアが集まりましたので、企画課において分類・集約まで完了しております。

県も、各市町村とも当初予算に予算計上できるところはほぼないと見ており、6月補正予算可決後の交付金申請が多いとの予想で、以降も申請は柔軟に受け付けるということでもあります。

本町でも、慎重な協議が必要な内容だと理解しているため、次の段階として、庁内でプロジェクトチームの立ち上げ、アイデアの絞り込み、施策の立案・予算化をしていくこととし、どこかの段階で町民の方の意見を聞くなど、できるだけ早期に対応していくことを考えています。

次にふるさと納税であります。ふるさと納税は、昨年10月に制度改正があり、9月に駆け込みとも言える寄附金申し込みがあり、10月から12月の寄附額の落ち込みを懸念しておりました。

今年度の1月末時点の寄附金額は、1億3,461万7千円で昨年度同期の1億4,248万円と比較すると約95%となっており、決算額は、前年度を下回らないように取り組んでいるところであります。

昨年12月議会で、関西戦略の出張、イベントのために、ガバメントクラウドファンディングで寄附を募集したことを報告させていただきました。

今年度は、関西戦略の分を含め4件のガバメントクラウドファンディングを実施し、そのうちの1件は、12月22日から2月16日までの期間で、「子どもたちへの食育支援プロジェクト」として募集し、6百万円を超える寄附金をいただきました。

この寄附金を財源として、12月議会の一般質問で答弁しましたとおり、越知町出身の大学生への食料支援をするように、令和6年度当初予算へ計上させていただいております。

その他にも、募集時に寄附金の使い道を広げておりましたので、その趣旨に沿って、町内の子どもたちの食育に資する料理教室や体験事業の実

施、県内へ学びに来ている大学生への食料支援、子ども食堂や近隣の児童養護施設等への食料支援を検討しているところであります。

おち家の絆プロジェクト関連について、御報告いたします。

まず、越知町地域振興券についてであります。燃料価格や電気ガス料金を含む物価高騰の影響を受けた地域経済の活性化と、子育て世帯の生活支援対策を目的とした地域振興券について報告します。

令和5年11月1日から令和6年1月31日まで利用できる地域振興券を、18歳以下の子ども492人と妊婦14人に、一人当たり3万円分の地域振興券を総額1,518万円発行しました。89店舗に加盟していただき、利用額1,504万6千円、利用率99.1%でした。

次に、農業者の農業経営安定対策としての農業用肥料等高騰対策支援金について報告します。2月27日までの申請状況になりますが、申請者数58人、肥料支援額152万3千円、農薬支援額173万7千円、合計支援額326万円となっております。

最後に運送事業者等への事業経営安定対策としての運送事業者等燃料価格高騰対策支援金について報告します。こちらも2月27日までの申請状況になりますが、申請事業者数7件、支援額341万9千円となっております。

次に、環境行政についてであります。ごみの収集方法について報告いたします。令和6年度より仮称であります、「越知町すまいる収集事業」を開始します。この事業は、自らゴミを集積所まで持っていくことが困難な方、また、お近くに親族が住まわれていないなど、他者からのごみ出しの協力が得られない方の支援を行うもので、お家の前に出されたごみを個別に回収するものです。対象は、越知町に住む75歳以上の高齢者や65歳以上の介護認定を受けている方、障害者手帳の交付を受けている方たちのみで構成される世帯が対象となります。

土木行政について、御報告いたします。まず、国道33号についてでございますが、「高知松山自動車道の～越知」間の進捗状況は、「新規事業採択」までのステップの一つである「計画段階評価」となっております。この評価では、地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数案の比較・評価を行うとともに、事業の必要性及び事業の内容の妥当性を検証します。昨年12月に、「社会資本整備審議会道路分科会四国地方小委員会」において、この評価に対する対応方針案が「妥当」と判断されました。これにより、事業化に向けて一歩進むこととなります。これもひとえに、議員各位をはじめ、国・県、地元の方々の御尽力の賜物であり心より感謝申し上げます。

また、国道33号整備促進期成同盟会高知県協議会による要望活動として、去る1月に沿線市町村とともに国土交通省四国地方整備局佐々木局長ほか幹部職員の方々に、さらには本省の国土交通省尾崎政務官や国土交通省岸川道路局次長、財務省の進藤政務官、県関係衆参国會議員に対しまして、この区間の早期事業化とあわせて国道33号の整備促進など、強く要望してまいりました。

今後も、沿線市町村と共に連携を密にして取り組んでまいりますので、引続き御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。

次に、県営事業であります。柳瀬川河川改修事業の進捗について御報告します。第1工区右岸、柴尾側において、交渉しておりました3筆の地権者から了解を得られ、用地契約が完了しました。地権者の御理解と御協力に感謝いたします。併せて、ご尽力いただきました、議員各位をはじめ、高知県や地元の方々に心より感謝申し上げます。

今回、地権者の御理解を得られたことにより、事業が大きく前進します。今後におきましても、河川改修が早期に完了するように、本町もできる限り協力してまいります。

続いて、残土場についてであります。国道の整備や県道の新設・改良、柳瀬川河川改修では多くの土が発生します。平地の少ない本町におきましては、この土の置場いわゆる残土場の確保に苦慮しております。国、県の事業を推進していく上では、残土場は必要不可欠であり、そのためにも、残土場としての用地購入が必要となってきます。議員の皆さまの御理解と御協力をお願いいたします。

続いて、教育行政について御報告いたします。本日も大谷選手の結婚報道がにぎわっていますが、その大谷翔平選手からのグローブの寄贈について報告いたします。1月9日に、メジャーリーガーの大谷翔平選手から、越知小学校に3つの野球グローブが届きました。このグローブは、学校に通う子どもたちに野球に興味を持ってほしいと、全国の小学校に3個ずつ贈っているものです。大谷選手からは「このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。」というメッセージが添えられており、越知小学校では大谷選手のメッセージに沿って、休み時間や学校行事でグローブを使わせていただいています。大谷翔平選手にはこのたびの御厚意に深く感謝申し上げますとともに、今後、益々の御活躍を願っております。

次に、越知町児童交流事業についてであります。越知町と滝上町は友好交流町として平成13年7月に調印を行い、今年度で22周年を迎えました。その間、相互の訪問交流等により両町の絆は深まっています。

平成25年度から始まった児童交流につきましては今回で11回目となり、今年度は小学5年生及び、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響からリモート交流のみだった現中学2年生の2学年の交流を行うこととして、昨年7月に滝上町児童・生徒らが来町しての夏の交流事業を行いました。

そして、本年2月には本町児童・生徒が滝上町へ訪問する冬の交流事業を実施しました。今回は、小学5年生21人と越知中学2年生19人、そして令和2年度当時越知小学校5年生で、現在町外の中学校に進学している中学2年生8人の合計48人が訪問し、旭山動物園の見学、真冬の

北海道での氷点下20度前後の世界、滝上町児童・生徒と一緒にソリやスキーの体験、オホーツク海の流水の中での遊覧体験等、北海道の大自然に触れることができました。

令和2年度、3年度に新型コロナウイルス感染症の影響で滝上町を訪問できなかった当時5年生であった2学年が、昨年度、今年度の2年間で滝上町を訪問できたことは、両町の絆をより深めるために大変意義深いことであり、「二十歳の集い」での両町交流事業参加者によるメッセージの交換など、今後も参加者同士の交流が続いていくように願っております。

今後も相互の訪問により、それぞれの町の自然・歴史・文化を学び、児童自身が暮らす町の良さを再確認する機会を通じて、ふるさと愛の醸成につながるよう「ふるさと教育の推進」に取り組みます。

次に、越知町ピットリロードレースについてであります。生涯スポーツの振興と住民の皆さんの健康増進の一環として、1月21日に「越知町ピットリロードレース」を開催しました。今年度は、越知小学校が学校行事として参加したこともあり、小学生131名、一般42名の合計173名と、近年にない多くの参加者数となり、参加者全員が元気に力強くコースを駆け抜けました。例年、コースは3キロメートルと5キロメートルの2つでしたが、今回は小学低学年生用として1キロメートルと2キロメートルのコースも加え、また6年ぶりに商店街を走るコースにしたことで、多くの方が沿道で声援を送ってくださり、商店街が大変にぎやかになりました。今後も引き続きピットリロードレースを継続・発展させ、生涯スポーツの振興と住民の皆さまの健康増進、そして商店街の活性化につなげてまいります。

次に、介護保険料の改定についてでありますけれども、議員の皆さんも御承知のとおり、介護保険料は介護保険事業計画とともに3年に一度見直しが行われ、今回で第9期となります。計画については、昨年12月より3回の策定委員会を行い、2月7日に最終の委員会を開催しました。その中で保険料については、今回初めてこれまで積み上げてきた準備基金の一部を取り崩し、基準月額を5,900円、第8期と比較しますと730円の減額とすることの承認を得ました。基金の取り崩しにより658円の保険料押し下げ効果があります。

介護保険や後期高齢者医療の給付額はやや減少傾向にありますが、団塊の世代が後期高齢者になってきており、中長期的にはまだまだ注視していかなければなりません。今回策定した計画を基に、介護予防をはじめとする事業を行い、今後も介護保険料の抑制に努めてまいります。

終わりになりますが、能登半島地震は、私たちに南海トラフ巨大地震等自然災害への備えを促していると感じています。町民の皆さまが安全に安心して生活できるように、防災対策や環境整備を進めてまいります。また、人口減少対策として、若者世代の越知町定住を何としてもなさなければなりません。高知県人口減少対策総合交付金を活用すると共に県と強く連携し、県外からのI・Uターンを中心とした施策を強力に進めてま

います。以上、行政報告とさせていただきます。町民の皆さま、議員各位の御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。

議長（高橋丈一君）以上で町長の行政報告を終わります。

総務教育常任委員会の所管事務調査報告

議長（高橋丈一君）日程第4 委員会報告を議題とします。総務教育常任委員会の所管事務調査報告を求めます。委員長、市原静子議員。

6 番（市原静子君）

令和6年3月1日 越知町議会議長 高橋 丈一 様

総務教育常任委員会 委員長 市原 静子

所管事務調査報告書

下記のとおり調査を終了したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記 1. 調査日 令和6年2月2日

2. 調査個所及び事業概要等 別紙一覧表のとおり

3. 出席者 市原静子、武智龍、小田壮一、箭野久美、高橋丈一

（教育委員会）大原教育次長、岩本係長

（危機管理課）片岡課長、西森補佐

（企画課）田中補佐、高橋係長

（環境水道課）箭野課長、中内補佐、戸田主幹

（産業課）武智課長、山本係長、井上主幹

4. 調査結果及び意見

① 越知小学校照明LED化工事

小学校の体育館、職員室、教室などの照明のLED化を調査した。体育館は数年前から切れている電球もあり、暗いとの声があったがやっと明るくなって子どもたちが安全に運動できる環境に改善される。職員室も明るくなっており業務環境が改善される。教室の照

明工事はこれからであったが、子どもたちの目のためにも教室の照明が明るくなることによる学習環境の改善が期待される。

中学校校舎の照明器具も古くなってきていると思われる。明るさに格段の差があるので子どもたちの為にも計画を立て環境改善の検討を望む。

② 防火水槽耐震工事

地震火災により、広範囲な延焼が想定される町中心部の防火水槽の耐震化を調査した。小舟から10区には21基の防火水槽があり、うち4基が鋼製耐震貯水槽、うち6基が本工事により耐震化済みであり、残る11基を毎年3基ずつ工事予定とのことである。新たに鋼製の耐震性貯水槽を設置することが困難な住宅密集地において、既存の防火水槽内部を強度あるシートで被覆するリブシート工法は、5日程度の施工の短さにより消防水利機能損失を短期間としており、非常に有効な工法である。今後も計画通りに進めてもらいたい。

③ 越知町防災行政無線設備蓄電池交換業務

経年劣化等により、蓄電能力が低下した防災行政無線設備の蓄電池を交換するものである。71箇所を一度に交換すると800万円ほどとなるため2か年に分割して実施する。火災時や緊急地震速報など住民に危険を知らせ、避難を促す重要な情報伝達機器なので停電時に作動できるよう蓄電池交換を進めてもらいたい。また、随意契約となっているので価格の確認と設備の管理シールに蓄電池交換年月が記入されていなかったのが管理の見直しを望む。

④ 8区中間管理住宅

人口減少対策で空き家活用の一環として取り組んでいる中間管理住宅の第1号ができて非常に良かった。町中にできたことにより入居者が退去しても次の入居者が見つかりやすい。先進事例となるので、新たな空き家所有者の掘り起こしに力を入れ、中間管理住宅が増えることを望む。

⑤ 10区児童公園トイレ新設工事

設備や内部配置などについてワークショップを開催し、保護者などの意見を取り入れて設計されており非常に良い取り組みであると思う。屋根に樋がない部分があり施設への影響が懸念されるので経過観察をすること。

⑥ 一筆地調査委託業務・地籍測量設計委託業務・地籍調査閲覧

5年度末での調査済み面積が合計53.82平方キロメートル、進捗率は50.31%となる見込みである。土地所有者の高齢化や未閲覧者への対応など課題も多いなか職員の努力が伺える。急峻な現場も多いことから、安全第一に事業を進めてもらいたい。

【令和5年度 総務教育常任委員会 所管事務調査個所一覧表】

工事名等	場所	金額	事業概要	備考
越知小学校照明 LED 化工事	小学校	19,195,000 円	校舎・体育館の照明を LED 化	未完
防火水槽耐震工事	保健福祉 センター北	2,299,000 円	防火水槽耐震工事	
越知町防災行政無線設備 蓄電池交換業務	町内	3,674,000 円	町内防災行政無線の停電時蓄電池交換	R5. R6 2 箇年計画
8 区中間管理住宅改修工事	8 区	8,800,000 円	木造 2 階建 建築面積 27.899 m ² 延べ床面積 49.113 m ²	
10 区児童公園トイレ新設工事	10 区	17,538,400 円	木造平屋 建築面積 14.44 m ² 延床面積 13.11 m ² 男性用 大小各 1 多目的兼女性用 1	未完
地籍測量設計委託業務	横畠中 桐見川	40,868,300 円	1. 2 km ²	未完

一筆地調査委託業務	横畠中	18,251,200 円	0.31 km ²	未完
地籍調査閲覧		—	閲覧作業	

6 番（市原 静子 君）以上でございました。ありがとうございます。（「議長、小休を」の声あり）

議 長（高橋 丈一 君）小休します。

休 憩 午前10時09分

再 開 午前10時20分

議 長（高橋 丈一 君）再開します。ただ今、総務教育常任委員長から報告がありましたが、質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。質疑を終結します。総務教育常任委員会の所管事務調査報告を終わります。

産業建設常任委員会の所管事務調査報告

議 長（高橋 丈一 君）次に、産業建設常任委員会の所管事務調査報告を求めます。委員長 岡林学議員。

9 番（岡 林 学 君）所管事務調査報告を行います。

令和6年3月1日 越知町議会議長 高橋 丈一 様

産業建設常任委員会 委員長 岡林 学

所管事務調査報告書

下記のとおり調査を終了したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

1. 調査日 令和6年1月26日
2. 調査個所及び事業概要等 別紙一覧表のとおり
3. 出席者 岡林学、上岡千世子、森下安志、小田範博、山橋正男
(建設課) 岡田課長、三橋係長、山下主幹、矢田主査、山口主事
(環境水道課) 箭野課長、片岡係長
(農業委員会) 武智局長

4. 調査結果及び意見

① 町道下ノ谷堂林線防災・安全対策交付金工事②

令和4年12月豪雪による倒木後に不安定になった法面への安全対策である。

町道全体として、この工事箇所と同じ状態が所々に見受けられるので、防災、減災、安全確保のため、計画的な対策工事の継続を検討されたい。また、法面上部に転石が多く見られる。職員が大雨の後などに巡回パトロールを行っているが、今後も安全に注視し続けてもらいたい。

② 町道甘草線道路災害復旧工事

路側崩壊復旧工事である。良く検討された工法であり、張コンクリートの高さが10.1メートル、張出床版での道路幅員確保など苦勞された工事であったと思われる。安全に通行できるようになった。

③ 町道佐ノ国1号線佐ノ国トンネル修繕工事

法定点検で「早晚、利用者に対して影響が及ぶ可能性が高いため、早期に措置を講じる必要がある状態」と判定されたための修繕工事である。

調査によりトンネル上部に空洞が確認され、構造的補強工として74.8立方メートルもの裏込め材が注入された。また、剥落対策、漏水対策なども行われるが現在部材の搬入待ちの状態が一時中断している。

佐ノ国トンネルは、町管理で唯一のトンネルである。早期再開に力を入れ、年度内完成を望む。

④ 町道山室線防災・安全対策交付金工事

地元からの工事個所申請を受けての施工延長20メートルの拡幅工事である。

現道幅員2mが4mになることにより、緊急車両の安全な通行や普通車の行き違いが可能となるので、計画的な予算措置による工事の継続を望む。

⑤ 簡易水道（本村地区）浄水場整備工事

給水人口131人、給水戸数78戸。本工事において、0.01ミクロンまでの物質の除去を可能とする膜ろ過装置を設置され、クリプトスポリジウム汚染リスクを排除する対策が図られている。

整備工事が完了し、安心・安全な飲料水の供給ができるようになった。水道事業は大変重要であり、引き続いて、どの地区においても、安心・安全な飲料水の供給が安定的にできるように努めてもらいたい。

クリプトスポリジウム

汚染の恐れのある水中に存在する大きさ0.1ミクロンの病原性微生物

⑥ 地域計画

農業経営基盤強化促進法が改正され、市町村において令和7年3月末までに「人・農地プラン」に代わる「地域計画」を策定することが義務付けられた。

「地域計画」は、農業者や地域のみなさんの話し合いにより策定される将来の農地利用の姿を明確化した設計図で、概ね10年後を見据え、誰がどのように農地を使って農業を進めていくのかを地域の話し合いに基づきまとめる計画で、現況地図を見ながら話し合いを進め、担い手や10年後に目指すべき農地利用の方針を反映した「目標地図」を作成することとなっている。

今後、高齢化や人口減少の本格化により農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが心配されており、このような地域の課題を解決するための、大変重要な計画となるので重点的に取り組むことを望む。

終わりに、国・県との協議や財源を確保し、数多くの工事が実施されている。

今後とも引き続き積極的な予算確保に努めてもらいたい。

【令和5年度 産業建設常任委員会 所管事務調査箇所一覧表】

工事名等	場所	金額	事業概要	備考
令5防安第12号 町道下ノ谷堂林線防災・安全対策交付金 工事②	桐見川	9,350,000円	施工延長 L=19.4m モルタル吹付工 (t=8cm) A=340㎡	完成
4災第134号 町道甘草線道路災害復旧工事	大平 (甘草)	31,394,000円	復旧延長 L=11.0m 張コンクリート V=87.0㎡・防護柵工 L=11.0m 鉄筋挿入工 N=39.0本・張出床版 V=19.0㎡ 舗装工 A=36.0㎡・仮設工 N=1.0式	完成 前年度繰越
令5老対第1号 町道佐ノ国1号線佐ノ国トンネル修繕 工事	佐之国	27,830,000円	施工対象トンネル N=1本 剥落対策工 ネット工 A=27.3㎡ 劣化防止コーティング A=0.5㎡ 漏水対策工 樋工 L=82.5m 流末処理工 グレーチング T-25 N=5枚 グレーチング 歩道用 N=8枚 構造的補強工 炭素繊維パネル工 A=84.2㎡ 裏込注入工 V=74.8㎡	未完成
令5防安第7号 町道山室線防災・安全対策交付金工事	山室	7,656,000円	施工延長 L=20.0m 擁壁工・路側重力式擁壁 V=16㎡ 山留ブロック積 A=65㎡	完成

越知町簡易水道（本村）浄水場整備工事	本村	47,927,000 円	クリプトスポリジウム対策による膜ろ過施設整備	完成 前年度繰越
地域計画（農業委員会）	町内	—	農業経営基盤強化促進法改正に伴う地域計画策定	

議 長（高 橋 丈 一 君）ただ今、産業建設常任委員長から報告がありました。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。質疑を終結します。産業建設常任委員会の所管事務調査報告を終わります。お諮りします。これより、

10時15分まで休憩したいと思います。御異議ありませんか。（「異議なし」の声あり）それでは、10時15分まで休憩します。

議 長（高 橋 丈 一 君）小休します。

休 憩 午前 9時57分

再 開 午前10時15分

議案の上程および提案理由の説明

議 長（高 橋 丈 一 君）再開します。日程第5 承認第1号 専決処分の報告承認についてから日程第32 議案第25号 工事請負変更契約の締結についてまでの28件を一括議題とします。執行者から提案理由の説明を求めます。町長、小田保行君。

町 長（小 田 保 行 君）本日の定例議会に提案させていただきます付議事件は、承認が3件、議案が第1号から第25号までの25件の計28件となっております。

承認第1号 専決処分第1号の報告承認につきましては、令和5年度越知町一般会計補正予算を、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分させて頂きましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、議会の承認を求めるものであります。

内容は、令和6年1月1日に発生しました能登半島地震の義援金100万円を追加補正しまして、総額を57億2,208万1千円とさせてい

いただきました。早急に対応する必要があったため、専決処分での予算計上とさせていただきます。

承認第2号 専決処分第2号の報告承認につきましては、越知町手数料条例の一部を改正する条例を、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分させて頂きましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、議会の承認を求めます。

内容は、「地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令」が令和5年12月6日に公布され、戸籍法の事務に係る改正部分は令和6年3月1日から施行されることに伴い、法令に対応する条文を改正するものであります。

承認第3号 専決処分第3号の報告承認につきましては、令和5年度越知町一般会計補正予算を、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分させて頂きましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、議会の承認を求めます。

内容は、国の実施する物価高騰対策でエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得世帯のうち、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対し1世帯当たり10万円を給付するとともに、低所得の子育て世帯に、世帯内で扶養されている18歳以下の子一人当たり5万円を給付するための関連予算3,377万円を追加補正いたしまして、総額を57億5,585万1千円とさせていただきます。令和6年4月中に支給を開始するため、専決処分での予算計上とさせていただきます。

議案第1号 町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部を改正する条例につきましては、「地方自治法の一部を改正する法律」にともない「町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例」及び「越知町簡易水道事業の設置等に関する条例」並びに「越知町下水道事業の設置等に関する条例」に引用する地方自治法の条番号が改正されたため、対応する条文を改正するものであります。

議案第2号 越知町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例につきましては、「地方自治法の一部を改正する法律」が令和6年4月1日より施行されることにともない、令和6年度から会計年度任用職員に勤勉手当を支給するために、関係する条文を改正するものであります。

議案第3号 越知町立幼保連携型認定こども園設置に伴う関係条例の整備に関する条例につきましては、越知町立幼保連携型認定こども園設置にともない、関係条例の表記等を改正するものであります。

議案第4号 越知町一時預かり事業に関する条例の制定につきましては、児童を一時的に預かることで、安心して子育てが出来る環境を整備し児童福祉の向上を図るために、令和6年4月に開園する「越知町立幼保連携型認定こども園」における一時預かり事業に必要な事項を定めるものであります。

議案第5号 越知町子育て支援センター条例の制定につきましては、地域における子育て支援サービスの充実並びに地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、令和6年4月から現越知幼稚園において子育て支援センター事業を実施するため必要な事項を定めるものであります。

議案第6号 校医等の報酬に関する条例の一部を改正する条例につきましては、歯科医報酬を改正するとともに、越知町立幼保連携型認定こども園設置にともない、当該条例の表記を改正するものであります。

議案第7号 越知町国民健康保険税条例の一部を改正する条例につきましては、令和12年度の国民健康保険税県内統一に向け、現在の「資産割」、「所得割」、「均等割」、「平等割」の4方式から、令和6年度より「所得割」、「均等割」、「平等割」の3方式に変更するため対応する条文を改正するものであります。

議案第8号 越知町介護保険条例の一部を改正する条例につきましては、第9期介護保険事業計画策定により令和6年度から令和8年度までの介護保険料の改正及び令和6年度以降も実施される低所得者の保険料軽減について、改正をするものであります。

議案第9号 越知町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、団員の出勤報酬等の性格の明確化を図るため、令和4年3月23日に消防庁長官から「非常勤消防団員の報酬等の基準」及び「非常勤消防団員の報酬等の基準に係る留意点について」の改正が通知され、費用弁償の額等が示されたことから、本町においても団員の費用弁償について所要の改正を行うものであります。

議案第10号 令和5年度越知町一般会計補正予算につきましては、今回2億8,423万8千円を減額補正いたしまして、総額を54億7,161万3千円とするものであります。

歳出の主なものにつきましては、総務費の戸籍住民基本台帳費207万1千円の追加補正となっております。また、減額の大きなものは、総務費の総務管理費9,210万3千円、民生費の社会福祉費1,644万6千円、衛生費の保健衛生費1,027万3千円、農林水産業費の農業費1,816万7千円、土木費の土木管理費1,042万円、災害復旧費の公共土木施設災害復旧費8,273万6千円、の減額補正となっております。

歳入の主なものにつきましては、増額の大きなものは、地方交付税3,290万7千円の追加補正となっております。

また、減額の大きなものは、国庫支出金の国庫負担金5,583万2千円、県支出金の県補助金1,066万2千円、寄附金5,505万円、繰入金の基金繰入金1億5,262万円、町債4,110万円の減額補正となっております。

議案第11号 令和5年度越知町国民健康保険事業特別会計補正予算につきましては、今回358万円を減額補正いたしまして、総額で7億8

4 2 万 2 千 円 と す る も の で あ り ま す。

議案第 1 2 号 令和 5 年度越知町介護保険事業特別会計補正予算につきましては、今回 4 万 1 千円を減額補正いたしまして、総額で 1 1 億 3, 5 7 0 万 9 千円とするものであります。

議案第 1 3 号 令和 5 年度越知町後期高齢者医療特別会計補正予算につきましては、今回 2 0 7 万 1 千円を減額補正いたしまして、総額で 1 億 2, 4 6 0 万 7 千円とするものであります。

議案第 1 4 号 令和 5 年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計補正予算につきましては、今回 1 5 万 3 千円を減額補正いたしまして、総額で 3, 2 6 4 万 3 千円とするものであります。

議案第 1 5 号 令和 6 年度越知町一般会計予算につきましては、対前年度比 5 億 6, 6 3 3 万 8 千円、1 2. 4 0 % 増の総額 5 1 億 3, 5 0 4 万 8 千円を計上しております。対前年比の増は、システム標準化や会計年度任用職員の勤勉手当等の総務費や、社会資本整備総合交付金事業等の土木費の増額によるものであります。

それでは歳出の主なものにつきまして、説明させていただきます。総務費は、システム標準化や会計年度任用職員の勤勉手当等により、1 億 2, 6 7 2 万 4 千円増の 1 2 億 3, 6 5 4 万 4 千円、民生費は、認定子ども園費を教育費に計上したこと等により、8, 7 8 5 万 8 千円減の 9 億 2, 0 6 8 万 8 千円、土木費は、社会資本整備総合交付金事業等の増額により、1 億 3, 9 0 4 万 6 千円増の 5 億 6, 8 1 7 万 3 千円、教育費は、認定子ども園費等により、1 億 8, 8 3 4 万 7 千円増の 6 億 2 3 3 万 9 千円、公債費は、中学校屋内運動場及びプール改築工事に係る緊急防災・減災事業債等の償還完了により、7, 2 2 3 万円減の 6 億 5, 3 4 0 万 1 千円を計上しております。

歳入の主なものにつきましては、町税は、1, 6 7 5 万円減の 4 億 2, 9 7 1 万 6 千円、地方譲与税は、1, 0 7 4 万 5 千円増の 8, 4 4 4 万 6 千円、地方交付税は、3, 7 2 9 万 1 千円増の 2 3 億 7, 7 8 3 万 1 千円、国庫支出金は、2 億 5 2 6 万円増の 4 億 5, 9 0 4 万 1 千円、県支出金は、4, 1 5 0 万 8 千円増の 3 億 7, 7 3 5 万 9 千円、繰入金は、1 億 5, 6 9 5 万 4 千円増の 5 億 9, 6 6 2 万 2 千円、町債は、1 億 2, 7 9 4 万 5 千円増の 3 億 3, 9 2 2 万 7 千円を計上しております。

議案第 1 6 号 令和 6 年度越知町簡易水道事業会計予算につきましては、収益的収入及び支出の予定額といたしまして、水道事業収益 1 億 1, 0 8 8 万 1 千円、水道事業費 1 億 9 9 0 万 9 千円と定めるものであります。資本的収入及び支出の予定額といたしまして、資本的収入 4, 9 9 1 万 7 千円、資本的支出 6, 1 4 8 万 5 千円と定めるものであります。

議案第17号 令和6年度越知町下水道事業会計予算につきましては、収益的収入及び支出の予定額といたしまして、それぞれ1億4,971万8千円また、資本的収入及び支出の予定額といたしまして、それぞれ6,595万9千円と定めるものであります。

議案第18号 令和6年度越知町国民健康保険事業特別会計予算につきましては、総額で7億1,250万5千円を計上しております。

議案第19号 令和6年度越知町介護保険事業特別会計予算につきましては、総額で9億6,154万7千円を計上しております。

議案第20号 令和6年度越知町後期高齢者医療特別会計予算につきましては、総額で1億2,839万7千円を計上しております。

議案第21号 令和6年度越知町土地取得事業特別会計予算につきましては、総額で1千円を計上しております。

議案第22号 令和6年度越知町蚕糸資料館事業特別会計予算につきましては、総額で23万円を計上しております。

議案第23号 令和6年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計予算につきましては、総額で3,496万2千円を計上しております。

議案第24号 町道の路線の認定につきましては、令和5年6月に越知道路2工区バイパス区間が供用開始となり、現道区間を町道として管理するため権限移譲を令和6年4月1日に受ける予定であることから、旧33号横倉立花線を新たに町道に認定するため、道路法第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

議案第25号 工事請負変更契約の締結につきましては、先に締結しておりました「町道大樽線改良交付金工事」の契約金額を727万1千円増額し、変更後の契約金額を5,432万9千円といたしたく、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるものであります。詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、よろしく願いいたします。

議長（高橋丈一君）補足説明は休憩で行います。休憩します。

休 憩 午前10時36分

再 開 午後 0時05分

議長（高橋丈一君）再開します。提案理由の説明を終わります。

以上で、本日の日程は終了しました。

明日2日から4日までは休会とし、3月5日午前9時に再開します。

3月4日月曜日は、議案等の合同審査会を午前9時から行いますので、大会議室にお集まりください。

なお、午後1時35分から全員協議会を行いますので、大会議室にお集まりください。それでは、散会します。

散 会 午後 0時07分